# 令和６年度第１回熊谷市地域公共交通会議

# 議　案　書

令和６年５月２４日

議　事

議案第１号　令和５年度事業報告について

議案第２号　令和５年度歳入歳出決算について

議案第３号　令和６年度事業計画（案）について

議案第４号　令和６年度歳入歳出予算（案）について

議案第５号　熊谷市ゆうゆうバスの停留所設置に関する要望について

議案第６号　熊谷市ゆうゆうバスの停留所の試験設置について

報告事項

報告第１号　熊谷市ＭａａＳ基本計画の策定について

報告第２号　熊谷市ゆうゆうバス運賃改定後の利用状況報告について

報告第３号　熊谷市ゆうゆうバススマホバス回数券について

議案第１号

# 令和５年度　事業報告

## １　総合交通体系の整備

### ①　地域公共交通物価高騰等対策支援事業

燃料費等が高騰している中、市民生活を支えている路線バス事業者･タクシー事業者へ支援を行った。

### ②　熊谷駅･小川町駅間路線バスへ利用促進協議会を通じた支援事業

小川町、嵐山町と本市とで熊谷駅･小川町駅間路線バスの維持のため利用促進協議会を発足しており、路線バス事業者へ支援を行った。(事務局:小川町)

### ③　熊谷駅･犬塚間路線バスへ利用促進協議会を通じた支援事業

行田市と本市とで熊谷駅･犬塚間路線バスの維持のため利用促進協議会を発足しており、路線バス事業者へ支援を行った。(事務局:行田市)

### ④　高齢者向け路線バス定期券への補助

市内バス事業者が発売する「高齢者向け定額路線バス定期券」のうち、７０歳以上の運転免許証返納者に対し安価に販売できるよう、路線バス事業者に補助を行った。(令和5年度利用者実績:２７人)

### ⑤　ゆうゆうバスの運賃改定

燃料費、人件費等の高騰を踏まえ、今後も持続可能な運行をしていくため、運行開始後初の運賃改定を行った。

### ⑥　ゆうゆうバスの一部運行路線と時刻表の改定

バス運転者改善基準告示の改正に伴い、今後も運行を継続させるため、一部運行路線と時刻表を改定した。またこれに伴い、3年半ぶりにバスマップを改訂し、民間路線を含む路線情報を更新した。

## 2　熊谷市地域公共交通会議の開催

### 第３６回(令和５年５月)

役員等の選出について、
令和４年度事業報告について、令和４年度歳入歳出決算について、
令和５年度事業計画について、令和５年度歳入歳出予算について、
生活交通確保維持改善計画(案)の策定について(ほたる号)、
ゆうゆうバスの運賃改定について、
ゆうゆうバス停留所の試験設置について(ほたる号)　⇒承認。

**第37回（令和5年6月）**※書面にて協議

ゆうゆうバス停留所の試験設置について（グライダーワゴン） ⇒承認。

**第1回 MaaS 小委員会（令和5年6月）**

ゆうゆうバスの運賃改定（スマホバス回数券）とダイヤ改正について協議。

**第38回（令和5年8月）**

ゆうゆうバスの運賃改定について ⇒承認。

**第39回（令和5年11月）**

地域公共交通会議設置要綱の改正について、

ゆうゆうバスの運賃改定に係る小委員会（運賃改定協議会）の設置について、

ゆうゆうバスのダイヤ改正について、

ゆうゆうバスのバス停新設･廃止に関する要綱の改正について、

ゆうゆうバスのバス停新設要望について（くまぴあ号）、

ほたる号、グライダーワゴンの試験運行結果と令和6年4月以降の運行について、

ゆうゆうバス運行事業者選定プロポーザルの実施について ⇒承認。

**第1回運賃協議小委員会（令和5年11月）**

ゆうゆうバスの運賃改定について

**第40回（令和5年12月）**※書面にて協議

ゆうゆうバスのダイヤ改正について（グライダー号） ⇒承認。

**第41回（令和6年1月）**※書面にて協議

地域内フィーダー系統（ほたる号）補助の評価（案）について ⇒ 承認。

**第42回（令和6年2月）**※書面にて協議

ゆうゆうバスのダイヤ改正について（ひまわり号） ⇒承認。

**第2回運賃協議小委員会（令和6年2月）**※書面にて協議

ゆうゆうバスの運賃について（令和6年4月路線延長部分） ⇒承認。

令和6年5月24日提出

熊谷市地域公共交通会議

会 長 熊谷市副市長 長谷川 泉

議案第２号

令和5年度　歳入歳出決算

1　歳入の部　　(単位　円)

| 科　目 | 当初予算額 | 収入済額 | 比　較 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1　負担金 | 220,420 | 9,008 | △211,412 | 市負担金<br>不用分は戻入 |
| 2　補助金 | 0 | 0 | 0 | |
| 3　繰越金 | 51 | 51 | 0 | |
| 4　諸収入 | 529 | 12 | △517 | 預金利子 |
| 合　計 | 221,000 | 9,071 | △211,929 | |

2　歳出の部　　(単位　円)

| 科　目 | 当初予算額 | 支出済額 | 比　較 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1　事務費 | 221,000 | 9,071 | 211,929 | 会議費等 |
| 2　事業費 | 0 | 0 | 0 | |
| 3　諸支出金 | 0 | 0 | 0 | |
| 4　予備費 | 0 | 0 | 0 | |
| 合　計 | 221,000 | 9,071 | 211,929 | |

収入済額　　9，071円
支出済額　　9，071円
差引残額　　0円

令和6年5月24日提出

熊谷市地域公共交通会議
会長　熊谷市副市長　長　谷　川　　泉

# 会　計　監　査　報　告

令和５年度熊谷市地域公共交通会議の歳入歳出決算について、関係書類の審査を実施したところ、計数的に正確であり、内容も適正であることを認めます。

令和　6　年　6　月　13　日

監　事　藤野和夫

# 会　計　監　査　報　告

令和５年度熊谷市地域公共交通会議の歳入歳出決算について、関係書類の審査を実施したところ、計数的に正確であり、内容も適正であることを認めます。

令和　6　年　5　月　14　日

監　事　　田中博

議案第３号

# 令和６年度 事業計画（案）

## 1 熊谷市地域公共交通計画に定めた事業の実施、評価

・ゆうゆうバスの再編
・地域公共交通計画別紙（地域内フィーダー補助金）の策定及び評価
・熊谷市計画の評価
・熊谷市ＭａａＳ基本計画の策定

## 2 熊谷市地域公共交通会議等の開催

・交通会議
・小委員会

## 3 その他

令和6年5月24日提出

熊谷市地域公共交通会議
会 長 熊谷市副市長 長谷川　泉

議案第４号

# 令和6年度 歳入歳出予算(案)

1 歳入の部　　(単位 円)

| 科　目 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1負担金 | 387,910 | 220,420 | 167,490 | |
| 2補助金 | 0 | 0 | 0 | |
| 3繰越金 | 0 | 51 | △51 | 前年度繰越金 |
| 4諸収入 | 90 | 529 | △439 | 預金利子 |
| 合　計 | 388,000 | 221,000 | 167,000 | |

2 歳出の部　　(単位 円)

| 科　目 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 1事務費 | 388,000 | 221,000 | 167,000 | 会議費等 |
| 2事業費 | 0 | 0 | 0 | |
| 3諸支出金 | 0 | 0 | 0 | |
| 4予備費 | 0 | 0 | 0 | |
| 合　計 | 388,000 | 221,000 | 167,000 | |

歳入総額　　３８８，０００円
歳出総額　　３８８，０００円
歳入歳出差引額　　０円

令和6年5月24日提出

熊谷市地域公共交通会議
会 長 熊谷市副市長 長 谷 川 泉

議案第５号

熊谷市ゆうゆうバスの停留所設置に関する要望について

行田市地域公共交通会議へのムサシﾄﾐﾖ号　行田駅南口停留所の新設要望

1　要望経緯

熊谷市地域公共交通計画では、路線バスや鉄道駅との結節点を設け、既存公共交通の補完に努めるよう取り組んでいるところである。

ムサシﾄﾐﾖ号は、ＪＲ行田駅まで４００m程の久下市街地を運行しつつも、これまで熊谷市内の運行に留まっている。ＪＲ行田駅南口まで路線延長するとともに、ムサシﾄﾐﾖ号の停留所を新設したい。

本件は、本市企画課から行田市交通対策課へ相談を行ってきており、熊谷市長と行田市長の間で、要望書･回答書のやり取りがなされており、合意形成に向けた協議を進めている。この度、行田市地域公共交通会議にて協議いただくため、本市地域公共交通会議より、行田市地域公共交通会議あてに別添のとおり要望書を提出したい。

2　要望箇所

別添の要望書のとおり。

3　適用について

行田市地域公共交通会議にて承認が得られた場合、改めて熊谷市地域公共交通会議にて、ムサシﾄﾐﾖ号の路線延長、停留所新設について協議する。

なお、令和6年4月に時刻表等の改定を行ったばかりであるため、利用者への影響も考慮し、次回の路線改定時期については、令和7年度中を想定する。

議案第５号

# 熊谷市ゆうゆうバスの停留所設置に関する要望書(案)

行田市地域公共交通会議　会長　行田市副市長　横　田　英　利　様

貴市におかれましては、日頃より当市の市政に対する御理解と御協力をいただきありがとうございます。

さて、本市のコミュニティバス「熊谷市ゆうゆうバス」につきましては、熊谷市地域公共交通計画に基づき、路線バスや鉄道駅との結節点を設け、既存交通の補完を進めているところでございます。

こうした公共交通ネットワークの再編におきまして、貴市と本市との市境付近に存在するＪＲ行田駅は地域にとって重要な交通結節点であります。

つきましては、より利便性の高い公共交通の編成に向け、行田駅南口へ熊谷市ゆうゆうバスムサシトミヨ号の路線延長及び停留所設置について要望いたしますので、特段の御配慮をお願い申し上げます。

令和　年　月　日

熊谷市地域公共交通会議

会長　熊谷市副市長　　長　谷　川　　泉

議案第５号

## 熊谷市ゆうゆうバス　ムサシトミヨ号の路線延長及び停留所設置検討位置

以下のとおり、往路、復路ともに反時計回りの順路とし、停留所は、行田市清水町６番地２地先１か所の設置を検討しております。






議案第６号

熊谷市ゆうゆうバスの停留所の試験設置について

〈まぴあ号　雀宮児童館前停留所の新設要望

1　経緯

雀宮上之自治会、上原自治会、稲荷木陣場自治会及び市議会議員より、〈まぴあ号停留所新設の要望書が提出された。

日常の交通手段として、既存の〈まぴあ号の停留所が遠く、利用し難いという理由によるもの。

2　要望箇所

別添の地図のとおり。

3　適用について

熊谷市ゆうゆうバスのバス停新設･廃止に関する要綱　第5条承認の基準に従い、検討する。

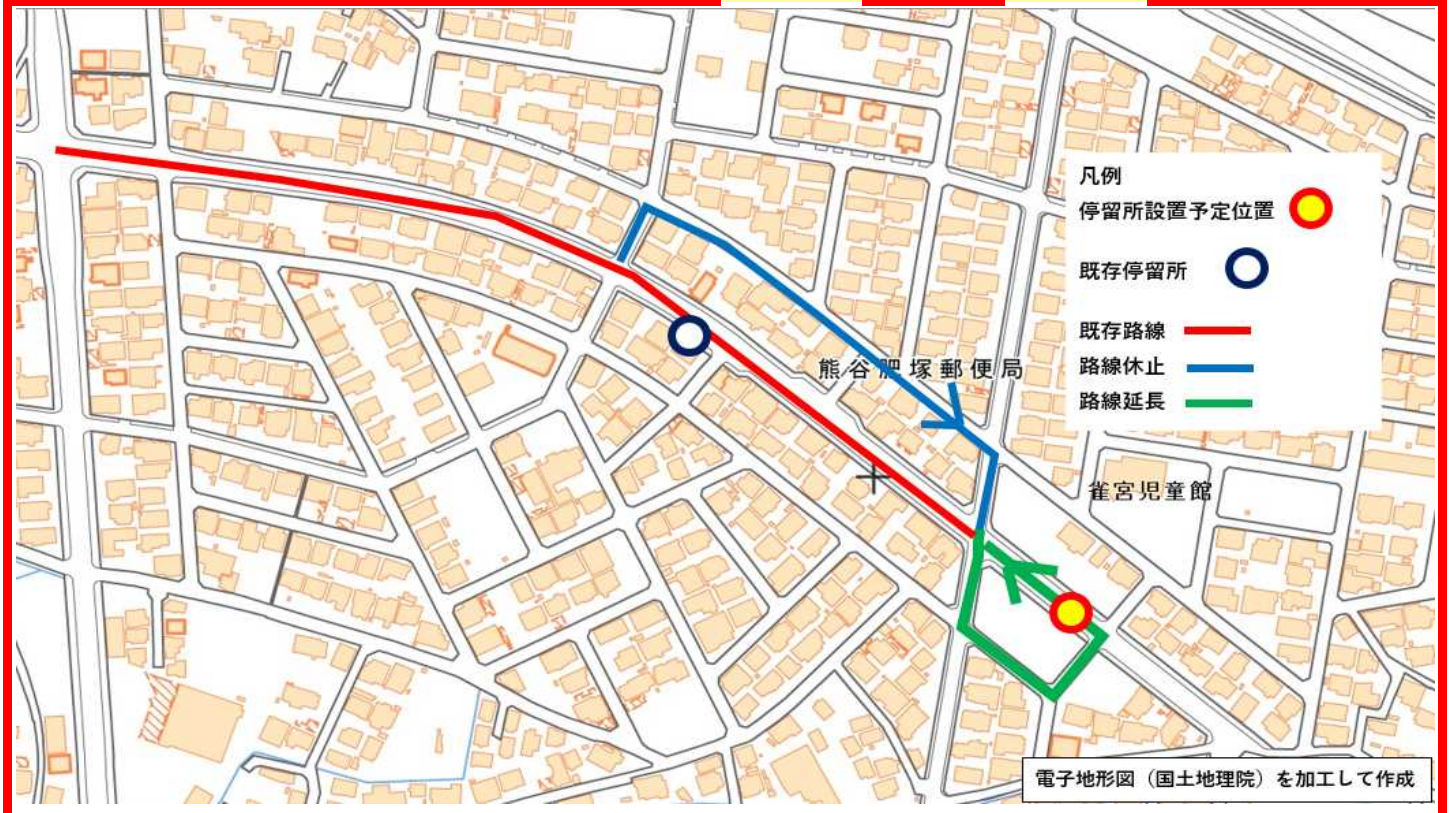
基準⑸ 原則、既存のバス停から300メートル以上離れていること。」に関し、本件は当初、地元より既存のバス停:〈まぴあ号「肥塚郵便局前」から東へ約３１０メートルの位置の希望がされたが、バスで運行可能な経路を設定したところ、結果として約２１０メートルの位置となったものであり、基準⑸に関しては、やむを得ないものと考える。

基準⑶「バス停 1か所につき1日０．５人以上の利用が見込めること。」に関し、昨年度の要望に続き、試験運行を行った上で検討を行いたい。試験運行は、本年１０月１日開始とし、3か月間を予定する。なお、関係各所との調整に難航した場合には、この限りでない。

停留所の略図

# 【新設】

| 番　号 | | 名　称 | 雀宮児童館前 | | | 警察署 | 熊谷署 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 位　置 | | 新 | 熊谷市上之１３１１番地６地先 | | 運行系統 | くまぴあ号 | |
| 隣接停留所間の距離 | (A) | （肥塚四丁目東） | 0.7ｋｍ | （当停留所） | 0.2ｋｍ | （肥塚郵便局前） | |
| | (B) | （富士見中入口） | 1.4ｋｍ | | 0.2ｋｍ | （肥塚郵便局前） | |






# 熊谷市 MaaS 基本計画の策定について

## 1　提案理由

令和５年３月に策定した地域交通のマスタープランとなる「熊谷市地域公共交通計画」に基づき AI オンデマンド交通等、新たなモビリティの導入検討に向けた計画を策定するため。

（熊谷市地域公共交通計画　６６頁より抜粋）

**【事業4】AIオンデマンド交通等新たなモビリティの導入検討**

乗車時間及び乗降停留所を事前に予約し、利用者の希望に沿った公共交通の利用ができるサービスとして「AIオンデマンド交通」等、新たなモビリティの導入を検討する。AIオンデマンド交通の導入やタクシー事業者と連携することで、路線バスやゆうゆうバスだけでは解消できない交通空白地域の解消にもつながる可能性がある。AIオンデマンド交通等に使用する車両の整備については、導入地域の状況、ニーズを踏まえて検討する。

**《実施主体》熊谷市、交通事業者**

| 実施工程 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | R8年度 | R9年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| AIオンデマンド交通等、新たなモビリティの導入検討 | 検討・協議 | 検討・協議・必要に応じて整備・実施 | | | |

## 2　策定の目的

上記交通計画における市の方針の一つとして、地域公共交通の再編及び接続強化による利用しやすい公共交通網の構築を目指すこととしている。AI オンデマンド交通等、新たなモビリティの導入検討にあたり、地域特性に応じた適切な移動手段を確保し、公共交通の充実を計画的に目指すため、「熊谷市 MaaS 基本計画」を策定する。

## 3　計画の目標

AI オンデマンド交通等の新たなモビリティの導入検討にあたり、タクシー事業者や既存の公共交通との共存･連携強化を図り、公共交通全体として適切な役割分担のもと、利用者ニーズを反映した交通ネットワークの形成を目指す。

4　計画策定支援業者について

MONET Technologies 株式会社

5　スケジュール等

計画内容については、MaaS 小委員会ほかにて関係者の意見を調整しながら、地域公共交通会議に諮っていく。

・4月～7月　移動需要調査・分析（市民アンケート、人流等分析）

・4月～通年　関係者調整

・7月（仮）　MaaS 小委員会開催　運行内容等の協議

・8月（仮）　交通会議開催　経過報告等

・11月（仮）　交通会議開催　計画素案の協議

・～令和7年3月　計画策定

6　小委員会委員について

交通会議設置要綱第10条に従い、小委員会を置く。

昨年度に続き、依頼させていただきたい。

報告第２号

# 熊谷市ゆうゆうバスの運賃改定後の利用状況報告について

令和６年２月１日付けで、ゆうゆうバス初となる運賃改定（１回乗車１００円から２００円へ）を行ったが、改定後の利用状況については以下のとおりである。

| 月 | 乗車数（人） | 内有料 | 内無料 | 運賃収入（円） |
|---|---|---|---|---|
| 令和５年２月 | 17,039 | 13,019 | 4,020 | 1,252,700 |
| 令和５年３月 | 21,037 | 16,177 | 4,860 | 1,594,700 |
| 令和５年４月 | 20,147 | 14,937 | 5,210 | 1,474,300 |
| 令和５年５月 | 21,011 | 16,121 | 4,890 | 1,595,100 |
| 令和５年６月 | 20,646 | 15,940 | 4,706 | 1,558,900 |
| 令和５年７月 | 22,160 | 17,463 | 4,697 | 1,723,200 |
| 令和５年８月 | 20,989 | 16,406 | 4,583 | 1,639,400 |
| 令和５年９月 | 21,596 | 17,024 | 4,572 | 1,686,200 |
| 令和５年 10 月 | 22,050 | 17,117 | 4,933 | 1,687,600 |
| 令和５年 11 月 | 20,293 | 15,476 | 4,817 | 1,522,100 |
| 令和５年 12 月 | 21,258 | 16,036 | 5,222 | 1,626,800 |
| 令和６年１月 | 18,592 | 14,179 | 4,413 | 1,509,400 |
| 令和６年２月 | 17,366 | 12,693 | 4,673 | 2,382,800 |
| 令和６年３月 | 19,119 | 13,909 | 5,210 | 2,565,600 |
| 令和６年４月 | 16,310 | 11,998 | 4,312 | 2,325,650 |

令和６年２月、３月の前年度同月比の売上では、約 75％の増となった。

令和６年４月は、運賃改定以外の要因として、バス運転者の改善基準告示の改正に伴うダイヤ改正もあったが、それでも前年度同月比の売上は、約 58％の増となっており、今後も運行を維持していくため、収益性の確保に一定の成果が見られた。

報告第３号

# 熊谷市ゆうゆうバススマホバス回数券について

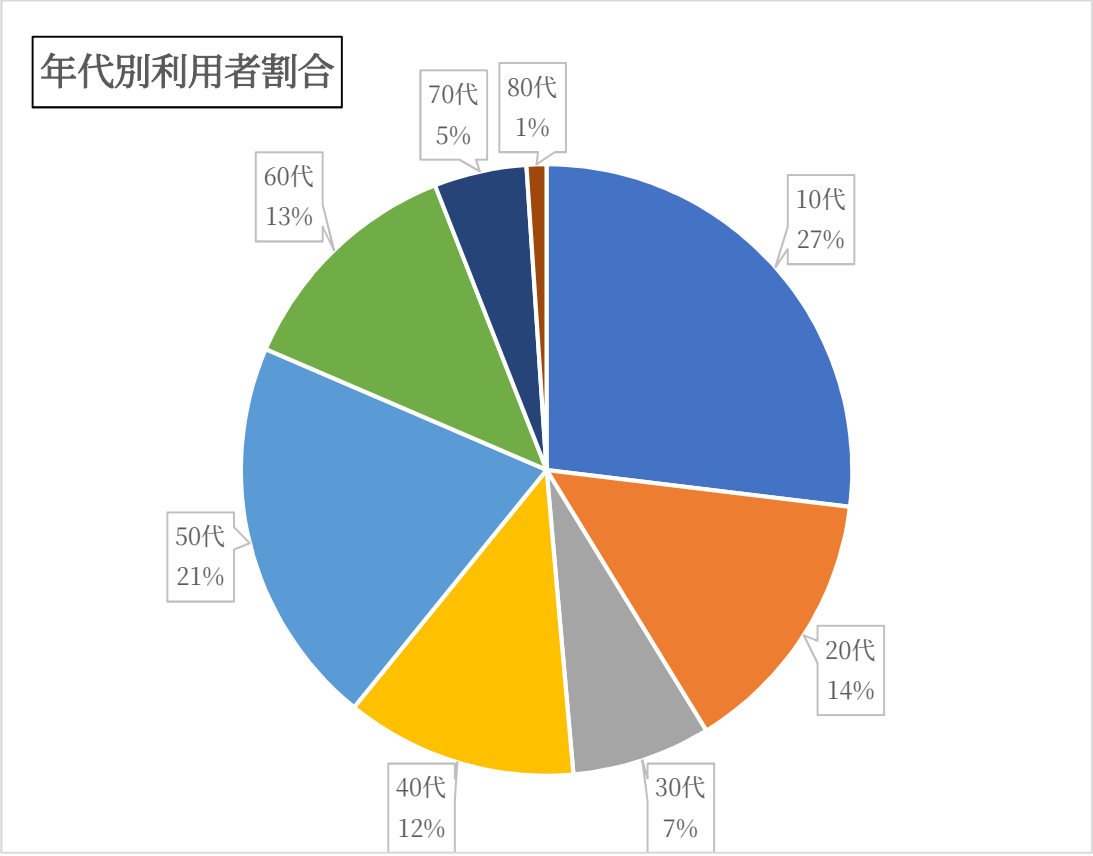
【利用状況について】

令和６年２月１日付けで、サービス開始したが、利用状況については以下のとおりである。

| | 紙の回数券 | | スマホ回数券 | |
|---|---|---|---|---|
| | 購入者（人） | 利用者（人） | 購入者（人） | 利用者（人） |
| 令和５年 11 月 | 526 | 5,575 | - | - |
| 令和５年 12 月 | 556 | 5,398 | - | - |
| 令和６年１月 | 560 | 4,747 | 18 | - |
| 令和６年２月 | 206 | 2,501 | 217 | 1,248 |
| 令和６年３月 | 141 | 1,927 | 195 | 1,790 |
| 令和６年４月 | 227 | 2,212 | 193 | 1,597 |

サービス利用開始後、回数券全体に対し、購入においては 52%、利用においては 41%が紙の回数券からスマホ回数券に移行している。

なお、購入に対し、利用の比率が低い理由については、未だ紙の回数券については、運賃改定前に１，０００円/１１枚で購入された方が残りの分を利用していることが要因として考えられる。




【機能の追加について】

現在、スマホバス回数券については、乗車時の停留所のデータを取得しているが、本年度降車データの取得機能について追加実装予定である。回答画面から降車停留所を入力された方に、現在熊谷市がアンケート回答者等に配布している換金性の無いコミュニティポイント：クマポを付与することを検討している。